



牛尾校区コミュニティ × 鹿児島高専

鹿児島高専都市環境デザイン工学科一年の女子四人が、牛尾校区内を散策し、印象に残った風景をスケッチや文章で再表現する。果たして、彼女達の目に牛尾校区はどのように映るのだろうか。

伊佐フットパスの木ノ氏石垣コースを歩いた時、あちこちで石垣を見ました。その石垣は、石が丁寧に積み重ねられていて、昔の職人さんの技術に感心しました。石垣の上には、茶の木でできた生垣があります。石垣や生垣があることによって、度々違う景色を見せてくれて、冒険心をくすぐられました。ある所で、西さんに『ハート形』の石がどこかにあると言われて皆で一生懸命探していました。見つけた時、ひよこ饅頭にも見えると皆で笑いながら話していました。すごくワクワクして楽しかったです。

私たちが石垣や生垣を見て回っていると、一匹の猫と遭遇しました。その猫は、私たちをじっと見ていました。私たちが「おいで、おいで」としている中、その猫は私たちに目もくれず真っ先に奥の先生の方に行き、先生の足にスリスリしていました。その後も、数分間猫と遊んでいました。そろそろ行こうとなった時猫がついて来て皆猫の方をチラチラ見ながら進んでいました。でも、ある場所で猫が止まってしまい、そこで別れになりました。皆、少し寂しそうでした。また、あの猫に会えるといいです。

また、地域の方（宮田さんご夫妻）とも会いました。すごく優しく面白くてフレンドリーな方でした。私たちにミカンまでくれました。牛尾の方々は皆とても優しく人当たりが良い人ばかりで近所づきあいもよく、人との繋がりを大切にしている、ここで暮らしたらたくさんの方と交流ができて楽しいだろうなと思いました。



郡山八幡神社 ～最古の「焼酎」～

日本で最古の「焼酎」の文字が発見された郡山八幡神社周辺を散策しました。

この発見によって、「焼酎」という文字が400年以上前から存在するということになり、また、大口が焼酎発祥の地と言われる由縁ともされています。一方で、「焼酎」の文字が書かれた背景のストーリーがどこかコミカルな感じがして、人を微笑ませる歴史だなと思いました。

神社の周りは木々に囲まれ、神秘的な空気に包まれています。「焼酎」という文字が書いてあった木片のレプリカを見せてもらったところ、文字は崩されていましたがかなり綺麗で、現代の文字とほぼ変わらず、とても驚きました。丁度そのすぐ後に若い男性がバイクのお祓いをしていて、誰かの記憶に残り続ける神社なのだと感じました。

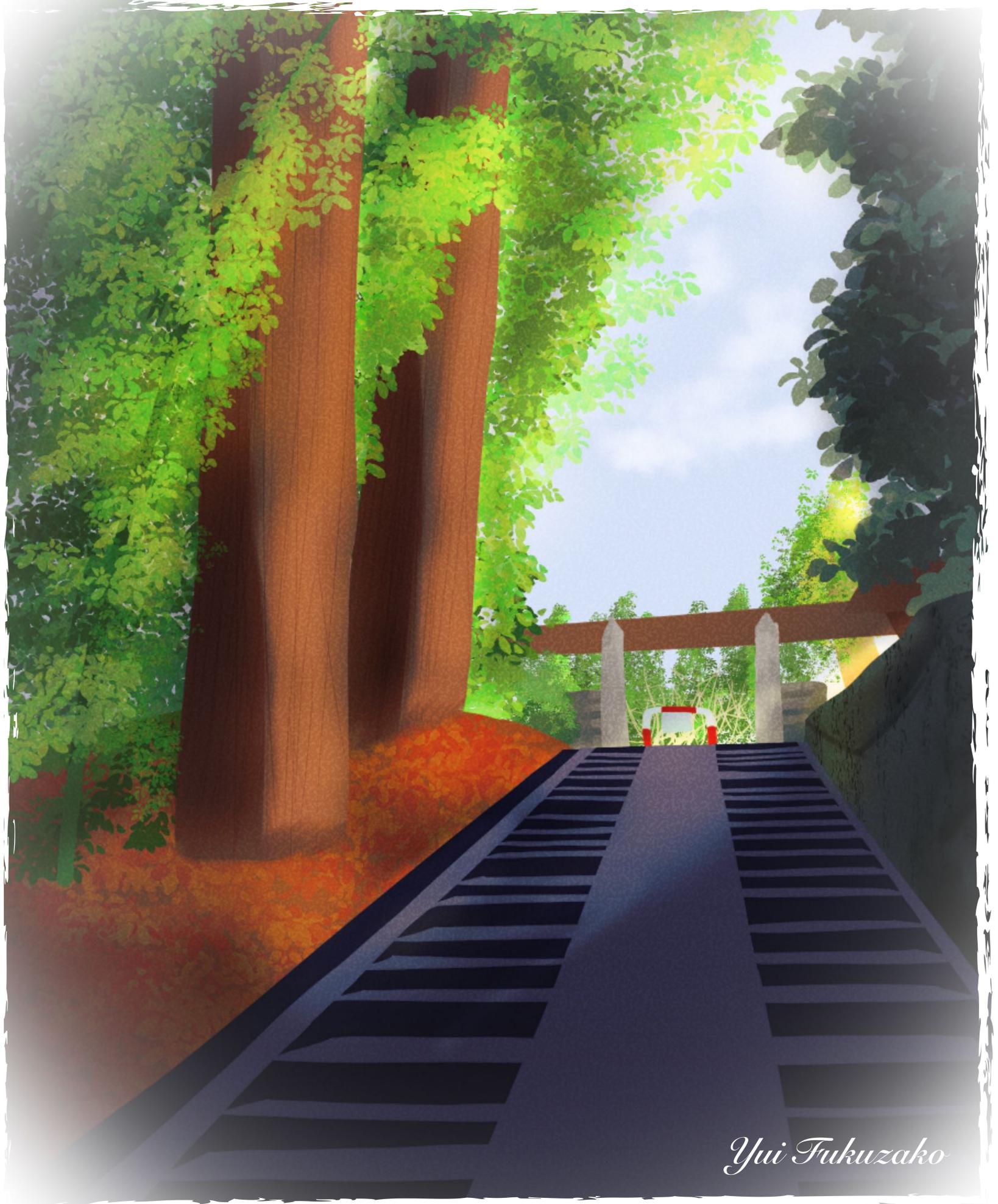
この神社の本殿を見た時、とても歴史を感じる木の柱がある一方で、鮮やかな朱色にも目を奪われました。他の神社は大きな所でも、このようにまるでできたばかりのように鮮やかな朱色であることは少なく、地元の方がここを大事にし、丁寧に手入れを行っているだろうなと感心しました。伊佐市牛尾地区にある郡山八幡神社は、私にとって繰り返し訪れたい場所の一つとなりました。

2022.2.18 荊原 久美子



牛尾小学校

くやる気坂く

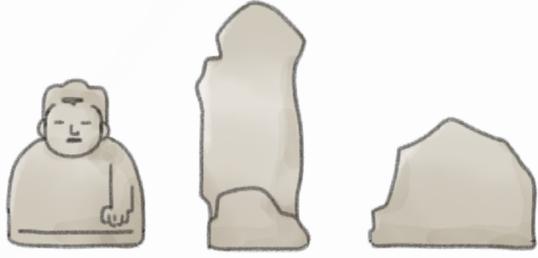


Yui Fukuzako

ここ、牛尾小学校では「なかよく・かしこく・たくましく」を目指して子ども達が成長しています。校庭は広く、さまざまな像や遊具があり、土曜日に訪れましたが、子ども達が校庭ではしゃぐ姿が目につかびます。校舎入り口には巨大なマスクを着けているうしおぼうの実物大モデルが迎えてくれます。そのマスクがなんと今の校長先生の手作りだということにさらに驚きます。また、昔の空撮写真や卒業生たちのコメントが飾られていて、学校の歴史が感じられます。

校庭にあるブランコの奥の方には、まるで神社の参道のような雰囲気をしている階段があり、普段はそこから登校する子ども達もいます。地元ではこの階段が「やる気坂」と呼ばれ、登るにはもちろん、学校での勉学にもやる気が要るよとの意味が込められていますが、ここは子供達にとってむしろ楽しい場所です。階段の角度を利用して、毎年夏にはそうめん流しを行っています。昔雪が降った日には、板を使って距離を競うソリ遊びも行われていたそうです。

鹿児島市内の「普通」の小学校を歩いてきた私にとって、牛尾小学校はまさに憧れの小学校であり、牛尾小学校の子ども達が羨ましく思いました。



牛尾校区内で見た様々な田の神さあ
頼もしくて、かわいい！

氏名：熊^{ゆう}華^{からい}磊

所属：鹿児島工業高等専門学校 講師

担当：学生たちにご馳走すること

一言：高専から来た私たちが暖かく受け入れてくれて、ありがとうございました。

おかげ様で、学生たちと一緒にたくさん学び、たくさん笑いました。

特に高専女子たちのわがままに付き合ってくださった西和博さんには、感謝申し上げます。

氏名：東^{ひがし}ほのか

出身：鹿児島市喜入町

担当：「石垣と生垣と猫」「田の神さあと蠟梅」の絵

一言：知らない町の風景や文化を、身をもって感じることができて、楽しかったです！

氏名：荊原^{いげはら}久^{くみこ}美子

出身：鹿児島市鴨池町

担当：「郡山八幡神社」「牛尾小学校」の文章

一言：普段近場で見られないものがたくさん見られて、楽しかったです。



氏名：福迫^{ふくざこ}ゆい

出身：鹿児島市吉野町

担当：「郡山八幡神社」「牛尾小学校」

「ゴミステーション」の絵

一言：誰かの故郷を見るのは楽しかったです！

氏名：永野^{ながの}陽^{ひめ}芽

出身：鹿児島市喜入町

担当：「石垣と生垣と猫」「自己紹介」の文章

一言：様々な発見や人の暖かみに触れることができ、とても楽しかったです。



見たことのないゴミステーションにも興奮する！



散歩中のおじさんからもらった
とてもいい香りの蠟梅、
別のおじさん家の庭から折ってきたものだけど...